

FOREIGN AFFAIRS REPORT



フォーリン・アフェアーズ・レポート 2012, NO.4

<特集 新しい世界に備えよ>

<CFR Meeting>

高齢社会を前向きにとらえよ

— 危機を機会に変えるには

ジョセフ・F・カフリン

ケリー・ミッチェル

マイケル・W・ホーデン.....p.6

<CFR Meeting>

不安定な新世界、動かない資金

— 長期ビジョンとコンフィデンスの喪失

ローレンス・D・フィンク.....p.15

なぜ世界銀行は依然として必要か

— 変化する世界と変貌する多国間組織

ロバート・B・ゼーリック.....p.24

<特集 宗教とアメリカの政治

Campaign 2012>

政治から離れ、宗教へ回帰する米宗教界

— 宗教右派台頭の一方で進む宗教離れ

デヴィッド・E・キャンベル

ロバート・D・パットナム.....p.36

<Classic Selection 2011>

米ポピュリズムの歴史と今日の意味合い

— ティーパーティー運動が揺るがす

アメリカの政治と外交

ウォルター・ラッセル・ミード.....p.45

宇宙探索を続けるべき理由

ニール・ドグラス・タイソン.....p.60

<特集 集約的畜産と商業主義が
家畜を苦しめ、危険な食品を作り出す>

集約的畜産の悪夢

— 残虐な集約的畜産はもはや限界を超えている

ミュン・バク

ピーター・シンガー.....p.70

<Foreign Affairs Update>

暗闇で輝く豚肉と爆発するスイカ

— なぜ中国の食品は危険なのか

トマス・トンプソン.....p.79

中国発サイバー攻撃と

サイバーセフトにどう対処するか

アダム・シーガル.....p.84

<特集 3・11と日本の

エネルギージレンマ>

<CFR Interview>

日本のエネルギージレンマ

— 再生可能エネルギーへのシフトを阻む

文化的要因

チャールズ・ファーガソン.....p.94

<Foreign Affairs Update>

フクシマ危機を前に

ホワイトハウスはどう動いたか

— 米市民の保護か日米関係への配慮か

ジェフリー・A・ベアダー.....p.99

<Foreign Affairs Update>

イスラエルのイラン空爆後、

何が起きるか

エフド・エイラン.....p.106